

【佳作】

水の危機

石巻市立河南西中学校

三年 菅 ^{すが} 原 ^{わら} 侗 ^{れい}

皆さんは、当たり前前に使用している水について考えたことがありますか？水は私たちの生活において欠かせないものです。水がなければ生活用水がなくなってしまう、生きることができなくなってしまうです。ですが水は自分たちの知らないところでどんどん減ってしまっているのです。まずはその事実を再確認してみたいと思います。

まず水が減ってきている理由は、地球温暖化による気候変動や人口増加が主な要因となっています。最近では馴染みが深い地球温暖化によって異常気象や干ばつがひき起こされ、水源の破壊や汚染につながってしまっています。これが、水が減ってきている一つの要因です。

二つ目の要因は人口の増加です。世界的な人口の増加によって、生活用水や農業用水の使用量が増えてしまっていることで有限な水資源が減少しています。

では、水がなくなることによって、私たちにどのような問題が生じるのでしょうか。一つは生活用水の減少です。生活に使われる水が減り、安定供給が難しくなります。それによって水道が止まったり飲み水がなくなってしまうかもしれません。その上、農業用水も不足するため食料までもがなくなってしまうです。また連鎖的に問題が発生します。水が不足すると綺麗ではない不安定な水も使わざるを得ないこともあるかもしれません。そうすると体調不良や寄生虫などで体に害が生じてしまいます。

では自分たちがこのような問題に陥らないためにはどのようにすればいいのでしょうか。

まず簡単なものとして節水を心がけることです。手を洗う時やお風呂に

入る時など、使っていない時はできるだけ水を使わないように気をつけましょう。ですが水問題を知って対策をするだけではたりません。水問題に興味を持って対策している人はごく僅かです。だからこそ、これを知った人は水が将来的になくなってしまいうこと、自分たちでもできることがあることを周りに知らせる活動をしてほしいと思います。自分がやったって意味がないなどと思わず、一人では足りなくても、皆、一人一人が意識すればみんなの結束につながります。そのようにこれから訪れる問題を後回しにせず、自分たちが解決するようなつもりで臨んでいくことが未来へ繋ぐ、紡ぐことになると思いました。

私はこのような作文を書く機会が少なく、このような環境問題について考えたのが初めてでした。自分や周りの人もおそらくこのような問題を放置してはいけないことを心の中では薄々わかつてはいると思います。今までの自分のように、自分には関係のないこととして軽く捉えてしまっている人が大勢いて行動はできず、このような問題が今まで放置されてきてしまったのだと思います。

課題として取り組んだはずの水問題を本当に自分にも関係のあるすぐそこまで迫ってきているものなのだと、今回調べていてそんな気持ちになりました。近年ではさまざまな問題がありますが、人が生きる上で最も大切な人、水や環境の問題に少しでも興味を持った人は小さいことから実践して問題解決に向けて歩き出してほしいと思います。この作文もその小さな一歩だから。